

学校運営協議会 活動報告書（第1学期）

学校名 芦屋市立宮川小学校

校長名 浦山 佳代

開催日 令和7年7月2日（水）

出席者 運営委員12名（定数14名）校長・教頭

1 今回の協議会での主な内容（議題・協議事項など）

- ・学校運営協議会委員の委嘱および自己紹介。校長より「学校経営の基本方針」について説明。目指す子ども像や今年度の重点課題及び1学期間の子ども様子が共有された。
- ・「学校に行きたくない」など今の子どもたちにどのように対応していくかについての協議。

2 委員から出された主な意見や感想

- ・普段の宮川小学校の姿が見られてよかった。校長先生のお話もとてもわかりやすかった。
- ・プールのシャワーは子どもたちにとっては刺激が強すぎるということはないか。
- ・プール見学の子どもはプールサイドでいるのはよくないのではないか。
- ・校門の施錠について、桜門が5時に施錠されるのに対して、羊門は開いていると思うが、安全を守るために施錠を徹底することが大切ではないか。
- ・ピースサポーターが今年から学校に1名配置されたのがとても良い。
- ・ピースサポーターの取り組みはとても良いが、保護者の間では余り知られていないようだ。
- ・学校に行きたくない子が増えている。今の子は精神的にも繊細で、親としても対応が難しく、どう接したら良いか悩んでいる。学校にどこまで相談したら良いのかわからない。
- ・昔の子も行きたくない子はいた。何が原因かわからず突然行けなくなった。その後1年間は荒れ続けた。学校に行きたくない理由はその時々で違うのかもしれない。
- ・親も悩みを持っているが、仕事が忙しく忙しく相談する人がいない。
- ・担任に相談する上で、心理的な負担感がある保護者もいる。

3 協議内容を受けての学校の今後の取組

- ・承認された学校経営の基本方針に基づき、学校運営を進める。
- ・保護者の悩みや困り感に寄り添える学校であるために、担任と子ども、そして保護者との信頼関係を築き、保護者と学校の連携を深める。
- ・ピースサポーターについての周知を図る。

4 当日の会議の様子

